

# 第39回 中四国精神保健福祉士大会 鳥取大会



～大会テーマ～

ソーシャルワーカーの原点と今  
「支援はいつもかかわりとともに」

基調講演

荒田 寛 先生（龍谷大学名誉教授）

日 程

2024年11月2日(土) ～ 11月3日(日)

場 所

米子コンベンションセンター  
鳥取県米子市末広町294

申込期間

2024年9月1日(日)～9月27日(金)

主 催

鳥取県精神保健福祉士会  
第39回中四国精神保健福祉士大会実行委員会

連絡先 電 話 080-1273-9291

メール chushimhswtottri@gmail.com



大会特設ページ



※公益社団法人日本精神保健福祉協会「ブロック内連携事業助成金」対象事業

## 大会長挨拶



第39回中四国精神保健福祉士大会を、令和6年11月2日(土)、3日(日・祝)に開催いたします。「第39回」で”サンキュー”という感謝の気持ちと共に、鳥取県精神保健福祉士会では伝統のバトンを大切に受取り、ホストとしての役割を果たすべく準備を進めております。中四国各県の皆様はもちろん、全国から多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

本大会のテーマは「ソーシャルワーカーの原点と今 ～支援はいつもかかわりとともに～」としました。私たち精神保健福祉士の専門性は、支援に関する知識・技術だけでなく、その価値に最も重きを置くところにその特徴があります。

基調講演では、精神保健福祉士の教育と研究に多大な貢献をされている荒田寛先生(龍谷大学名誉教授)をお招きします。私たち精神保健福祉士が、精神科ソーシャルワーカーとして活動を始めた時から、大切にしているこの価値について、今一度振り返りたいと思います。そして、明日からの実践が私たちの価値により裏打ちされたものできるように、皆様と共に学び合い、語り合う大会にしたいと考えております。鳥取県米子市で、多くのご参加を心よりお待ちしております。

第39回中四国精神保健福祉士大会鳥取大会 大会長 松村 健司

## 大会趣旨



みなさんはソーシャルワーカーの原点と聞くと何を思い浮かべるでしょうか。ソーシャルワーカーの原点は、やはり「かかわり」にあると実践の中で実感します。私たちがクライアントとかかわることにより、はじめてソーシャルワークが展開されていくのではないのでしょうか。

時代の流れとともに、かかわり方にも変化が生じています。ソーシャルワーカーが誕生した時代と、今日のかかわりは全く同じではありません。しかし、私たちの行う支援は、いつもかかわりとともにあったと感じています。精神保健福祉士が誕生する以前のソーシャルワーカーの頃から、今日に至るまでのかかわり、支援の在り方など、「中四国の仲間とともに分かち合いたい」と願っております。

## 申し込み(参加登録)



お申し込みは大会特設ホームページ  
<https://39chushimhsw-tottori.jimdofree.com/>

もしくは二次元コードよりお申込み下さい。



お申込みの前に「[send@event-form.jp](mailto:send@event-form.jp)」からのメールが受信できるよう設定変更をお願いします。お預かりした個人情報は、本大会の運営にのみ使用させていただきます。

**お申し込み期間：令和6年9月1日(日)～令和6年9月27日(金)**

# 大会日程



大会 一日目	12:00	開場・受付開始(QRコードチェックインシステム) 書籍販売
	13:00	開会式
	13:20	休憩
	13:30	<b>基調講演</b> <b>「ソーシャルワーカーの原点と今 ～支援はいつもかかわりとともに～」</b>  講 師 荒田 寛 氏 (龍谷大学社会学部地域福祉学科名誉教授)
	15:00	休憩
	15:15	<b>シンポジウム</b> <b>「ソーシャルワーカーの実践 ～かかわりの中で大切にしていること～」</b>  コーディネーター 米 原 満 氏 (鳥取県/医療福祉センター倉吉病院) シンポジスト 外 山 薫 氏 (岡山県/一般社団法人わたげ) 松 原 泉 氏 (広島県/神戸保護観察所) 柳 田 文 香 氏 (香川県/一般財団法人大西精神衛生研究所附属大西病院)  ソーシャルワーカーとしての実践は、多種多様な領域へと広がりをみせています。本シンポジウムでは、医療分野・地域分野、司法分野のソーシャルワーカーに登壇いただき、「かかわり」というテーマを通じて、ソーシャルワーカーの真価を考えます。さらに、参加者一人ひとりが、自身の「かかわり」を振り返り、その気づきや学びを今後の業務や取り組みの活力にできる場となることを期待します。
	16:30	<b>質疑応答・講評</b>  講 評 荒田 寛 氏 (基調講演講師/龍谷大学社会学部地域福祉学科名誉教授)
	17:00	一日目終了
	17:15	中四国連絡会 ○参加対象の方へは別途ご案内を差し上げます。
	18:30	懇親会会場 受付開始
19:00	<b>がいな懇親会</b>  お時間が許します限り、みなさまとの交流をお楽しみ下さい。  ○懇親会会場まで、無料シャトルバスを運行する予定です。 大会一日目終了後、ご案内をさせていただきます。	



大会 一 日 目	9:00	<p>開場・分科会受付</p> <p>○分科会はチケット制です。お申込みの際にご希望の分科会をご選択下さい。</p>
	9:15	<p><b>分科会①</b></p> <p><b>「学び合い、育ちあい、みんなで話し愛」</b></p> <p>コーディネーター 望月 加奈子 氏(鳥取県/医療法人十字会 野島病院 高次脳機能センター)</p> <p>シンポジスト 伊藤 香菜子 氏(山口県/山口県立こころの医療センター)</p> <p style="padding-left: 100px;">中山 葵 氏(高知県/社会福祉法人てくとこ会)</p> <p style="padding-left: 100px;">齋中 康人 氏(香川県/古新町こころの診療所)</p> <p>私たちソーシャルワーカーは、職場内の先輩後輩、多職種、利用者、家族、関係機関など様々な方のかかわりを通して支援を行っています。その中で、自分の支援は利用者のためになっているのかと悩むこともあるのではないのでしょうか。日々のかかわりの中で、先輩から学ぶことや後輩の悩みから気づかされることもあり、同じ価値観をもって仕事をしている仲間が存在があるからこそ困難を乗り越えることが出来ます。悩みながら成長していくソーシャルワーカーが、やりがいをもって安心して働くために、職場内、協会内でどう支え合えるのか、ヒントを得られる機会にしたいと思います。</p>
		<p><b>分科会②</b></p> <p><b>「ピアサポーターと最強のチームになりたい！！</b></p> <p style="text-align: center;"><b>～お互いの強みを活かした協働のために私たちができること～</b></p> <p>コーディネーター 影井 千春 氏(鳥取県/社会医療法人明和会医療福祉センター)</p> <p>シンポジスト 津野 朱音 氏(愛媛県/社会福祉法人きらりの森)</p> <p style="padding-left: 100px;">※ 石田 亮子 氏(島根県/NPO 法人こころ アクティヴきたほり)</p> <p style="padding-left: 100px;">※ 本間 尚 氏(徳島県/TAOKA こころの医療センター)</p> <p style="padding-left: 100px;">(調整中) 氏(鳥取県/ピアサポーター)</p> <p>私たちソーシャルワーカーは、ピアサポーターが頼りになる存在であることは認識しています。その一方で、「ピアサポーターと対等な関係で協働できているだろうか」と日々悩みながら実践しています。時に、私たちがピアサポーターに期待する役割を当てはめてしまい、協働により生み出せるものの可能性を狭めているのかも知れません。鳥取県内で活躍するピアサポーター、並びにピアサポーターとの協働に取り組まれている各県の実践報告から、参加者と共に最強のチームを目指すために大切なことを一緒に考えませんか。 ※ピアサポーターが同行される予定です。</p>
		<p><b>分科会③</b></p> <p><b>「精神保健福祉士としての災害支援って何だろう？」</b></p> <p>コーディネーター 鬼東 詠子 氏(鳥取県/医療法人勤誠会 米子病院)</p> <p>シンポジスト 大下 哲史 氏(広島県/国立病院機構 賀茂精神医療センター)</p> <p style="padding-left: 100px;">水澤 俊恵 氏(岡山県/特定非営利活動法人 おかやま入居支援センター)</p> <p style="padding-left: 100px;">新川 貴史 氏(鳥取県/社会福祉法人養和会 エポック翼)</p> <p>被災地では、今まで過ごしていた生活環境が大きく変化し、地域の方や多くの専門職が連携しながら復興に向けた支援活動を続けています。被災したその時に、私たちはソーシャルワーカーとして何が出来るのでしょうか。今回の能登半島地震を機に、こうした疑問を抱いた方は少なくないと考えています。被災地支援での実際の活動、精神保健福祉士が被災した経験に対して、個人として、所属する組織として、専門職団体として、何を大切にすべきなのか、日頃の実践にどう繋げていくべきなのかを考える機会にしてみませんか。</p>
	11:15	分科会終了
11:30	閉会式	
12:15	大会終了	

## 開催期日・場所・参加費

1. 期 日／令和6年11月2日(土)・3日(日)
2. 場 所／米子コンベンションセンター (BiG SHiP)  
〒683-0043 鳥取県米子市末広町294  
(お車で来場される場合は、ビッグシップ前駐車場等をご利用下さい)
3. 参加費／●会員…7000円※ ●非会員…8000円  
●学生・ピアサポーター…3000円  
●懇親会…6500円

※会員とは、各県精神保健福祉士会の会員、公益社団法人日本精神保健福祉士協会の構成員を指します。

## お支払い

お申し込み完了後、メールにてお支払額と振込先をご連絡させていただきます。  
振込手数料は各自ご負担下さい。

## 変更・キャンセル

お申し込み完了後の変更・キャンセルはお受けできません。分科会、懇親会の参加はチケット制となりますので、内容をよくご確認の上でお申し込み下さい。  
不参加の場合、参加費等の返金は出来ません。抄録集はご登録いただいた住所へ発送させていただきます。

## 領収書の発行

領収書が必要な方は、大変お手数をお掛けしますが、メールにて事務局までご相談下さい。

## 二次元コード受付

参加当日は、お申込みいただいた際に発行される二次元コードを使用してチェックインをしていただきます。必ず保存していただき、会場受付にてスマートフォン等でチェックインをお願いいたします。

## お問い合わせ先

第39回中四国精神保健福祉士大会 鳥取大会事務局  
〒682-0812 鳥取県倉吉市下田中町907番  
すおうメンタルクリニック内 担当:青木  
TEL:080-1273-9291 ☎:chushimhswtottori@gmail.com



# 会場案内



# アクセス

## 鉄道を利用の場合

発	着	所要時間	経 由
岡山駅	米子駅	2時間15分	特急やくも
広島駅	米子駅	3時間	山陽新幹線—【岡山】—特急やくも
高知駅	米子駅	5時間20分	特急南風—【岡山】—特急やくも

## 車を利用の場合

発	所要時間	経 由
岡山IC	2時間	山陽道・岡山道・中国道・米子道・山陰道 米子西IC—米子駅前方面
広島IC	3時間	山陽道・中国道・松江道・山陰道 米子西IC—米子駅前方面
高知IC	3時間30分	高知道・高松道・瀬戸中央道・山陽道・岡山道・ 中国道・米子道・山陰道 米子西IC—米子駅前方面

## 高速バスを利用の場合

発	着	所要時間	備 考
広島バスセンター	米子駅前	3時間20分	日本交通・日ノ丸自動車・広島電鉄 共同運行

ようこそ鳥取へ！



鳥取県マスコットキャラクター トルビー



木谷沢溪流



三徳山三佛寺投入堂



鳥取砂丘



白壁土蔵群



恋山形駅



とっとり花回廊





がいに楽しんで  
やってくる夜

第39回 中四国精神保健福祉士大会

# がいな懇親会

令和6年11月2日(土) 午後7時～午後9時

受付時間 午後6時30分～

会場 ANAクラウンプラザ米子  
〒683-0824 米子市久米町53番2号

参加費 6500円

大会会場からがいな懇親会会場まで  
シャトルバスの送迎あります。

問い合わせ先 鳥取大会事務局(すおうメンタルクリニック内 担当:青木)  
☎080-1273-9291 ✉chushimhswtottori@gmail.com

